

医学生アドバンストコース

研修プログラム

リウマチ・膠原病内科

【リウマチ膠原病内科の特性】

- 1) 当院は広島市東区の中核病院であり、当科は東区で唯一のリウマチ膠原病内科であるため東区を中心にリウマチ膠原病領域の責任ある診療科であり、リウマチ専門医は広島市内でもまだ少なく東区以外の地域や三原、岩国方面などの遠方からも来院され診療する症例は豊富である。
- 2) リウマチ・膠原病疾患は感染症と切り離せない関係にあり緊急的な感染症治療にも対応しているため、リウマチ膠原病領域と合わせて感染症診療についても経験すること
- 3) リウマチ膠原病疾患は全身疾患であり、トータルケアが必須である。当科は特に他職種専門職チームでの介入を目指しており各職種に当科専門資格の認定スタッフがあり質の高い医療を提供しつつ、実習生、新卒者、初期研修医などの初学者にもわかりやすいレクチャー、研修を定期的に行っている。

【一般目標】

診療チームに参加し、その一員として診療業務を担当することによって、医師としての職業的な知識・思考法・技能・態度の基本的な内容を学ぶこと。

リウマチ膠原病内科は、主として関節リウマチや全身性エリテマトーデスを代表とする各種全身性自己免疫疾患の診断と治療を専門とする診療科であり、リウマチ膠原病内科の臨床実習では炎症、免疫に関する理解と、全身を広く見渡すきめ細かい診療姿勢、ならびに、免疫抑制療法の選択と管理について学ぶことを目指します。

【実習目標】

- 1) 病歴の聴取や患者診察など、内科診療の基本を学習する。
- 2) 基本的な診療知識に基づき、患者および家族から診療に必要な情報を収集し、取捨選択して整理できる。
- 3) 問題指向システムについて理解し、実行する。
- 4) 臨床検査、画像診断、尿検査などを学習し、検査データを解釈する。
- 5) リウマチ・膠原病疾患に特徴な身体所見について学習する。

【実習内容】

- 1) 最低一人の入院患者を受け持ち、診療チームの一員として患者の診療に参加して下さい。
指導医の指導・監視の下に診察、治療計画の策定、診療記録の記載などを行います。
- 2) 受け持ち患者の病歴要約を作成して下さい。具体的には指導医、病棟主治医の指導のもとで、主訴、病歴などの問診、身体所見、検査所見、入院後経過、考察を整理します。
最終日に主治医へ提出してください。

【当科の週間スケジュール】

	行事、等	担当	場所	時間
月	オリエンテーション（第1週） 回診, レクチャー(治療)	荒木 医師 石徳 医師	病棟カンファレンス室 病棟	9:00－9:15 9:15－12:00 13:30－17:00
火	外来 回診	荒木 医師 石徳 医師	外来 病棟	8:30－12:00 13:30－17:00
水	回診 病棟カンファレンス	石徳 医師 荒木、石徳	病棟 病棟	9:00－10:00 10:00－12:00 13:30－17:00
木	外来 回診、関節エコー 外来カンファレンス	荒木 医師 石徳 医師 荒木、石徳	外来 病棟 化学療法室	8:30－12:00 14:00－16:00 16:00－16:30
金	回診 レクチャー(膠原病)	荒木 医師 石徳 医師	病棟 医局	9:00－12:00 16:00－16:30

【評価】

リウマチ・膠原病内科では実習目標に掲げた5つの点について、(1. 20%、2. 25%、3. 15%、

4. 20%,5. 20%) の配分で評価をします。

【実習指導医】

1) 荒木 慧 リウマチ膠原病内科医師

専門：リウマチ、膠原病疾患、関節エコー検査

日本内科学会認定医

2) 石徳 理訓 リウマチ膠原病内科医師

専門：リウマチ、膠原病疾患、関節エコー検査

リウマチ財団リウマチ登録医、日本内科学会認定医

【緊急連絡先】

JR 広島病院(代表) [TEL:082-262-1170](tel:082-262-1170) リウマチ・膠原病内科(荒木か石徳まで)

院内 内線 荒木(9302)、石徳(9054)